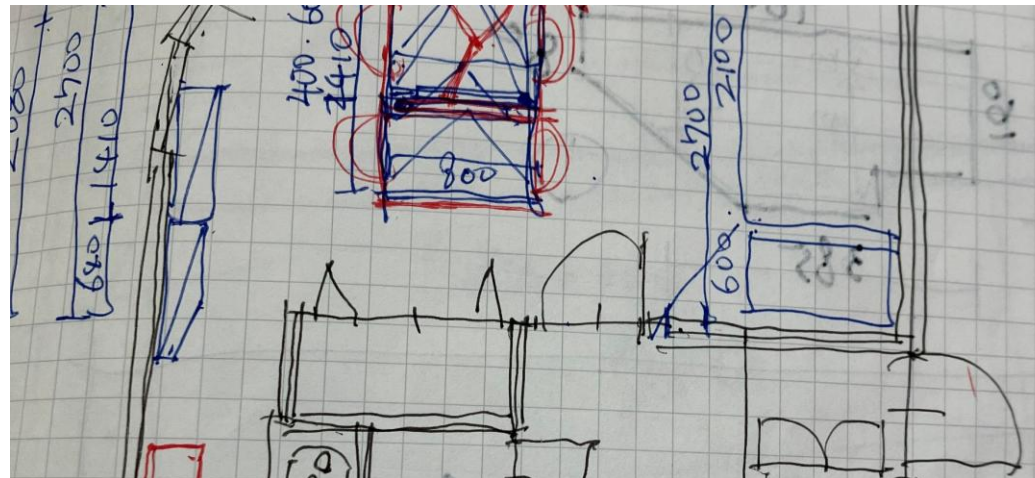
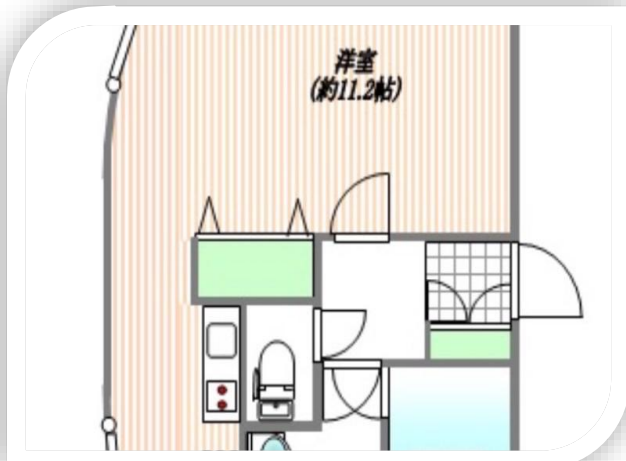


2) ダイニングコーナー

- へ 食器の出し入れし易い置き場の確保
キッチンへの動線の壁に通路幅60cmの確保を基準にし食器用棚を作成。
棚板の奥行について前面を斜辺とし通路幅を確保した。
- と オープンの置き場としてスペースを確保した。左右の棚板とビスで固定
(耐震対策1)した。
高さ80cm幅80cm奥行23cm~15cm×5段 (高さ任意ダボレール)
=4メートル 4メートル分の食器棚を確保
- ち 食器棚の上段に炊飯器ポットなど家電製品をコンセント設置の上配置

本棚高さ180cm幅73cm奥行23cmの本棚を設置
73cm×7段=5メートル11cmの本棚・小物置き場を確保

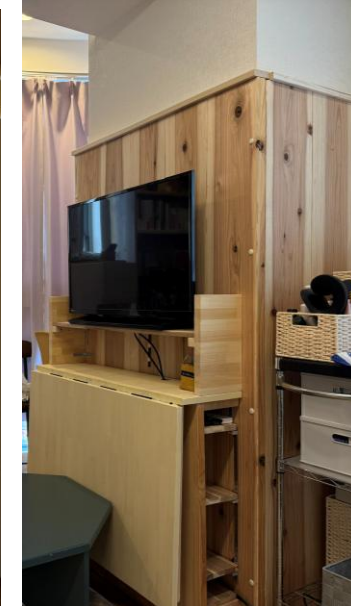


3) リビング・ワークコーナー

リビングにある鉄筋コンクリート柱（60cm×90cmの凸部）のため、部屋のレイアウトが分断され難しいところだが、アイデアとして160cmの自然木の腰壁パネルをこの字型に設置することで、アクセントパネルとすることで部屋の一体感を出した。杉カフェ材を使うこととリビングのフォーカルポイントとすることで部屋の広がり感を演出した。



柱型の前面にテレビ台・折り畳み式テーブル・デスクを作成した。テーブルのサイズは高さ70cm幅90cm奥行55cm（折り畳み式）TV台の高さはテーブル面から1段あげて85cm幅90cm奥行22cm 上部棚は16cm（TV台脚のサイズ）下部に3方向から可動棚を設置（小物・リモコン置き場として常備薬なども格納）机はリモートワークの際のデスクとも予定している。



4) ダイニングコーナー

柱型左側は外部から見て正面（ファザード）となり見通しがよく
ピクチャーウインドウとなっている。
そこで壁パネルに跳ね上げ式のカウンターを設置して
カフェコーナーとした。



5) ベッドコーナー

足元の壁との隙間にハンガー収納型置き家具を設置。
頭側掃出しサッシの手前に折りたたみ式樹脂製物干しをセットした。
（来客時はたたんで洗濯機横に収納することができる。）
ベッド側柱腰パネル上部に金折れを設置し、
姿見ミラーを壁掛け風に収めた。



6) 洗濯物干しコーナー

洗濯機の前浴室入り口前に小さめの洗剤や小物収納を以前に造作した箱を使い回している。まだ改善の余地あり、新たな造作棚を創作中である。

7) 玄関ホール

玄関ホール正面のスペースにサイズ感ぴったりの3段収納ワゴン（キャスター付）を造作して設置した。上部に通勤鞆を置くスペースができて丁度良い。

来客時には一輪挿しをいけると玄関が華やかになるだろう。下部の三段にはリビングに入らない小物や雑誌を収納できるかごにサイズを合わせてある。

